



つづけてがんばるカードの紹介

約7割の子ども達が提出してくれました!

自分ですることを決め、決めたら取り組み、その結果がどうであったかを振り返る。このような体験を積み上げることで、“まずやってみよう”うまくいかなかったら“計画ややり方を修正してみよう”と考えて行動し続ける人を育てたいと願っています。そのために夏休みという自由な時間が取れる時に子ども達に投げかけてみたのが、「夏休み つづけてがんばるカード」でした。

提出してくれた子ども達の中から、いくつか紹介します。これは、宿題でもなく、何をしたかが問題ではなく、また人と比べるものでもないのです。匿名でお知らせします。

※記述のままに記載しています

★取り組んだ内容

「料理を作ってみる！」

★自己評価

自分で決めた／まあまあつづけた

・(感想) あまり毎日続けられることはできなかったけど、ふだん作ることがない料理ができてよかったです。家族が喜んでくれたことが一番うれしかったです。

★取り組んだ内容

「すぶり100回」

★自己評価

記述なし／記述なし

・(感想) 夏休み中には毎日やろうと思っていたので50回から100回に増やしたらいい感じになりました。

★取り組んだ内容

「くつならべを毎日。食器あらい」

★自己評価

記述なし／記述なし

・(感想) できなかった日があったので来年はできるようにしたいと思いました。

★取り組んだ内容

「1日なわとび300回」

★自己評価

記述なし／あまりできなかった

・(感想) 全体的にあまり続けられなかった。気づいたら忘れていたので、きちんと自分が毎日できるような目標をもちたい。また、時間を見ながらすごそうと思った。

★取り組んだ内容

「おふろそうじ」

★自己評価

自分で決めた／まあまあつづけた

・(感想) 出かけた日はすることができなかったのが残念でした。ずっと続けると今日もしょうという気持ちになったし、お母さんが喜んでくれてよかったです。

★取り組んだ内容

「家のそうじ」

★自己評価

自分で決めた／ばっちりつづけた

・(感想) 掃除をするところを自分で見つけて、きれいになり、家族が喜んでくれたので嬉しかったです。夏休みが終わっても続けようと思いました。

★取り組んだ内容

「読書を毎日する」

★自己評価

自分で決めた／まあまあつづけた

・(感想) がんばるカードで「継続力」の難しさを改めて感じました。自分は読書が苦手だったのでこうやって連続で読書ができて良かったと思います。

